

つくば 東京未来スタイル

# 研究用試薬を来年発売

## 特許、製薬の2社と連携

バイオ系の貿易商社、東京未来スタイル(つくば市千現、遠藤隆社長)は、特許ライセンス会社のテクノネットワーク四国(四国TLO、高松市)と医薬品製造の藤本分子化学(横浜市)との3社連携で、新規の研究用試薬を開発し、販売する。事業連携は同社にとって初の取り組み。販売開始は来年1月ころで、同社は国際取引のネットワークを生かし、当初から国内外を含めたグローバル市場での販売拡大を目指す。

### 海外にも展開

四国TLOは、高知大学医学部が開発した特許技術のライセンスを受け、知的財産権を所有する。特許技術は「エマー

ス法」と呼ばれ、ヒトの生きた細胞膜上に存在する分子に色や印を付けて、役割を解明するの役に立っている。製薬分野の研究などで活用が期待される。この技術を使った知的財産を基に、藤本分子が試薬製品として開発・製造。東京未来は同社は今回、このネ

ットワークを生かし、製品を国内に加え直接海外に売り込み、国際市場での取引を広げる考え。販売対象は製薬会社などを想定している。製品価格は2ミリ入り2万5千円前後を予定する。

遠藤社長は「開発する試薬製品は画期的な技術として、活用が期待される。連携は新しいビジネスモデルになり、今後も広がっていきたい」と話した。

(綿引正雄)

### ◇バイオ試薬開発の連携モデル◇

